

令和3（2021）年度（令和2（2020）年度実施）入学者選抜について（予告）【第3報】
＜英語認定試験の活用について＞

富山大学では、平成31年3月27日付の「2021年度（2020年度実施）入学者選抜について（予告）【第2報】」において、令和3年度入学者選抜における英語認定試験の活用については、「加点」及び「高得点利用（英語認定試験の受検は必須としない）」のいずれかとするを公表しました。しかし、その後の社会的状況等を踏まえて検討を重ねた結果、英語認定試験の活用方法を次のとおり全学部共通の取扱いとすることにしました。

既に公表した英語認定試験の活用方法を変更することにより、受験生を含めた関係各位にご迷惑をお掛けしますこととお詫びいたします。

なお、受験に当たっては、令和3年度入学者選抜要項及び学生募集要項を必ず確認してください。

1. 対象となる選抜区分

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・一般選抜（前期日程，後期日程），専門学科・総合学科卒業生入試・大学入学共通テストを課す総合型選抜及び学校推薦型選抜 |
|---|

大学入学共通テスト「外国語」を課す学部学科において、「英語」の科目を選択した場合は、大学入学共通テスト「英語」（マーク式）の受験を必須とし、英語認定試験については、「2. 英語認定試験の活用方法」のとおり取り扱います。なお、「英語」以外の科目を受験した場合は、英語認定試験は利用しません。

2. 英語認定試験の活用方法

- 英語認定試験の受検は必須としません。
- 英語認定試験の結果は、大学入試英語成績提供システムから提供されるCEFRの段階別表示（以下、CEFRと言う。）に基づいて得点化し、その得点と大学入学共通テスト「英語」（マーク式）の得点とを比較して、高得点の方を利用します。
- 合否判定には、CEFRのB2以上のレベルの場合にのみ利用します。B2の場合は、大学入学共通テスト「英語」の得点を190点とみなし、受験した大学入学共通テスト「英語」（マーク式）の得点と190点とを比較して、高得点の方を利用します。C1以上の場合、大学入学共通テスト「英語」の得点を200点の満点とみなします。

CEFR	大学入学共通テスト「英語」のみなし点
C2	200点
C1	200点
B2	190点
B1	—
A2	—
A1	—

- 以上により、高得点利用した大学入学共通テスト「英語」の点数を各学部・学科等の配点により換算し、合否判定に利用します。

なお、大学入学共通テスト「英語」（マーク式，200点満点）のリーディングとリスニングの配点割合については、決定次第、公表します。

【本件問合せ先】

富山大学学務部入試課
TEL 076-445-6100